

はじめに 本年度の事業、続々本格スタート！

なでしこJAPANの余韻に励まされる今日この頃、当研究所も今年度の事業が次々スタートしています。

今年度の市民研究員さんたち5名を選出し、7月6日委嘱式を行いました。若手研究者研究活動奨励事業では対象者4名を決定し、8月5日、決定書交付式を行います。短期研究員も2名決定し、9月発行予定の研究紀要に研究の方向性を寄稿されます。

総合研究に目を転じれば、「福岡における低炭素都市の形成に向けて」の中間報告書を発行し、ワークライフバランスでは「福岡市内企業・事業所のWLB推進支援施策に関する研究2」を発行し、7月25日本年度第3回の都市セミナーを行いました。「アジアにおける福岡ビジネス圏の形成に向けて」では、「博多港寄港クルーズ船中国人乗降客観光動向調査」をまとめています。

研究交流事業では、日韓共同研究として、今年度当研究所が担当の機関になり10月4～5日に日韓海峡圏研究機関協議会の総会を行い、日韓の研究者それぞれ2名ずつの研究発表が予定されています。また、日中交流プラトホーム形成事業として、「第2回 アジア都市景観賞」の表彰式を11月に行う予定で、現在推薦都市を募集しています。8月4日木曜日には「日中ビジネスをめぐる法的問題の新しい動き」と題した中国経済講演会を開催します。講師は呉鵬氏(北京中倫弁護士事務所 パートナー弁護士)です。多くのご参加をお待ちしています。

アジア太平洋都市サミットは今年度、実務者会議の年で、8月18日～20日に鹿児島市で開催されます。

そして、前号の「はじめに」で松本副理事長がご紹介した「福岡市の新しいビジョンづくり」では、ただ今、リレーフォーラムを開催しています。中心になっているのは山下専門研究員で、精鋭ぞろいのデータ収集・分析グループがテーマごとにまとめた「データで語る福岡の今・未来」を毎回、リレーフォーラムの冒頭で発表しています。リレーフォーラムへの多くのご参加、お待ちしております。また、天野研究主査、白浜主任研究員、栗原研究主査による内外の有識者ヒアリングを並行して行っています。新ビジョンへのご意見は、さまざまにお寄せいただけますので、多くの皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

今月のおすすめ

① これがいいのか 福岡県福岡市

－日本の特別地域 特別編集 「コンパクト」はいいけれど実はパンク寸前！

たむらやすよ・前畑繁美・宮沢玲奈 編(マイクロマガジン社 平成23年7月発行)

「こんな面白い本があったよ！」と紹介してくれたのは、山下永子専門研究員でした。極彩色の表紙も衝撃ですが、住んでいる私たちにとって、とても納得できる内容です。東京23区から始まった本シリーズは、首都圏の4市をはじめ政令都市に移り、首都圏以外では初めて、福岡市が発行されました。名古屋市や大阪市より早いのは光栄です。ちなみに名古屋市は、7月28日に発行され、当資料室では、全政令指定都市を収集する予定です。お楽しみに！以下、福岡市版の一部をご紹介します。

本書は、各地域の「街のイメージ」として貼られたレッテルを各種統計データと実地取材によって検証している。それらのレッテルを取り払った上で見えてくる、まちの真実の姿を見ようとしている。街の真実の姿とは、集団としての住民のプロフィールだ。(中略)本書によって、これまで語られることの少なかった街の魅力を世に広め、住民すらも気づかなかった問題点の認識と是正の一助となれば、喜びに堪えない。(「地域批評シリーズ編集方針」から抜粋)

2011年3月、九州初上陸の阪急や東急ハンズなどが入る「JR博多シティ」が開業した。市民からは「市内はどこも遊び飽きていたのでうれしい」「これで他都市の人を案内する場所ができた」など、コンパクトシティに物足りなさを感じていたからこそその声が続出し、大いに盛り上がっている。ナンバーワンを自負するあまりの独自の文化を好み、特に“東京のマネ”を嫌うわりに、東京から来た新しいものにはすぐに飛び付く……。一体、福岡市民の実像はどうなっているのだろう。

本書では、こうした福岡市と市民の特徴を細かく区ごとに分析。福岡市の本来の姿を垣間見ることのできる街の新しい解説書として楽しんでもらいたい。(「はじめに」から抜粋)

② 当研究所の研究報告書 続々完成！

「福岡市内企業・事業所のWLB推進支援施策に関する研究2」

<http://www.urb.or.jp/syuppan/kenhou/documents/22WLB.pdf>

「福岡における低炭素都市の形成に向けて 中間報告書」

「博多港寄港クルーズ船中国人乗降客観光動向調査」

この2冊は、近日中にホームページに掲載します。



*ご希望の資料がございましたら ご連絡下さい。TEL:092-733-5707 FAX:092-733-5680 E-mail:library@urb.or.jp
その他の資料につきましては当研究所ホームページ内 (<http://www.urb.or.jp/>) の蔵書検索をご利用下さい。

* 利用案内/場所：福岡市役所北別館6F 開室：月曜日～金曜日 10:00～17:00*月末業務日はお休みです。

貸出：1人5冊まで 2週間以内(貸出には身分証明書が必要です。)

7月29日金曜日は休室です。

*福岡市役所1階の情報フラザで本が返せます。専用の返却ポストに入れてください。平日はもちろん、土・日・祝日も朝9時から夜8時までOK！